

SINCE 1889



CELLINK
A BICO COMPANY

バイオ3Dプリンティング

テストプリント

デジタルから生体構造へ：描いた“カタチ”を“形”にする

こんなお悩みありませんか？

- 目的の構造物が造形できるか
- 装置の操作性を確認したい
- 目的用途にあった装置を探している

バイオ3Dプリンティングは、デジタルファイルを基に、生きた細胞やバイオマテリアルを用いて組織や臓器のような構造物をプリントする技術です。1層ずつプリントしていく造形技術により、再生医療や個別化医療、創薬、化粧品分野の研究に貢献します。

是非、テストプリントをご活用ください。

プリント例 複雑な幾何学構造から微細な流路まで、高精度な出力を実現します。



ハニカム

サイズ(XYZ):

20×20×3mm

インク量:

1.0mL

BIO X

CELLINK START



シリンダー

サイズ(XYZ):

5×5×6mm

インク量:

0.1mL

BIO X

CELLINK START



ジャイロイド

サイズ(XYZ):

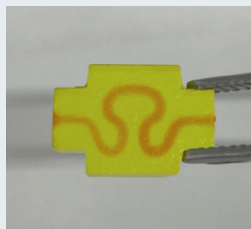
20×20×1mm

インク量:

0.2mL

BIO X

Xplore



蛇行構造

サイズ(XYZ):

13×9×3mm

インク量:

0.53mL

LUMEN X

PEGDA X



軸方向らせん流路

サイズ(XYZ):

30×10×5mm

インク量:

3.55mL

LUMEN X

PEGDA X

課題に合わせて選ぶ、2つの最新テクノロジー

目的の構造や使用する材料の特性に合わせて、最適なバイオ3Dプリンタをご体験いただけます。



4~
250℃



幅広いバイオインクに対応

BIO X™
Gen 3



押出方式で、コラーゲン、GelMA、アルギン酸など多様な材料の造形が可能です。

BIO X™ Gen 3	特長	LUMEN X™ Gen 3
押出方式	造形方式	光造形式
多様な材料の試作	得意な用途	微細・複雑な構造体
4~250℃の温度制御	主要機能	35μmの高解像度

35μmの超解像度を実現

LUMEN X™
Gen 3



光造形式により、従来方式では困難だった微細な流路や複雑な構造を精密に実現。



厳密な温度・環境管理

両機種とも細胞の扱いに適した温度制御機能を備え、BIO XはHEPAフィルターも搭載。



3,000円から手軽に
試せる価格設定

基本プランのほか、インク
込みプラン(5,000円~)な
ど用途に応じた選択が可能。



持ち込みデータ(STL)
でテスト可能

研究室独自の設計データ
を用いた、実用性の高い検証
が行えます。



立ち会い確認・
持ち帰りも可能

埼玉の研究センターで装置
性を直接確認し、造形物の
持ち帰りも相談可能です。

ヤマト科学株式会社

目的で選べるテストプリント・パッケージ

ご希望の検証レベルに応じたインク込みのプランをご用意しています。

プリンタ	品番	品名	価格(税抜)	プリント*	インク*
BIO X	BIOX-STRAT-TP	CELLINK STARTテストプリント(3mL分)	5,000円	●	● 3mL** 水溶性ゲルインク(架橋はできません)
	BIOX-XPLORE-TP	Xploreテストプリント(3mL分)	6,500円	●	● 3mL** アルギン酸Na含有ゲルインク(CaCl ₂ 架橋可能)
	BIOX-TP	BIO Xテストプリント	3,000円	●	—
LUMEN X	LUMENX-TP	LUMEN Xテストプリント	5,000円	●	—
	5435-10ML	PEGDA X	26,400円	—	●10mL** 光架橋性インク

* ●:料金に含まれます
** インク量の目安:3mL=20×20×1mmの構造物 約12個、10mL=13×9×3mmの構造物 約18個

Q テストプリントの立ち会いは可能ですか？

A 可能です。

Q 他のインクでのテストプリントはできますか？

A 基本的には上記のCELLINK START、Xplore、PEGDA Xインクで対応しています。別途、ご相談ください。

Q 希望のデータファイルでのテストプリントはできますか？

A STLデータをご用意いただければ対応可能です。別途、ご相談ください。

Q 造形物を持ち帰ることはできますか？

A 立ち会いでの実施、インクの種類によってはお持ち帰りが可能です。発送は対応しておりません。

イノベーションの現場でお待ちしております

ライフサイエンス研究センターにて、最先端のバイオ3Dプリンティングをご体感ください。

テストプリントのご依頼・お問い合わせはこちら



ライフサイエンス研究センター Yamato Innovation Hub 内

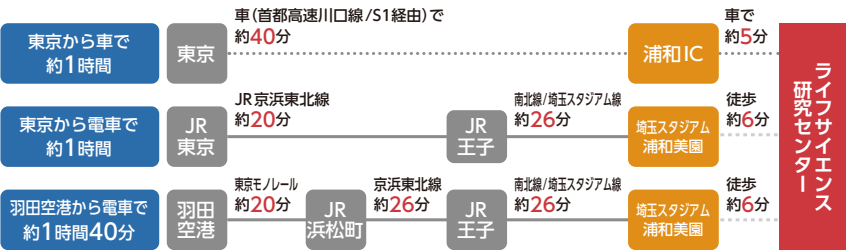
〒336-0962 埼玉県さいたま市緑区下野田459

開館時間 9:00~17:30

休館日 土、日、祝日、年末年始、会社指定日

<アクセス>

- 東北自動車道「浦和IC」出て5分
- 埼玉スタジアム線「浦和美園駅」より徒歩6分



注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示しています。ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様および外観、価格は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●価格には、消費税が含まれておりません。●記載されている会社名、製品名およびロゴは、当社または各社の商標および登録商標です。本文中に「TM」、「®」は記載しておりません。

SINCE 1889



科学・技術の未来のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒104-6136 東京都中央区晴海1-8-11晴海トリトンスクエアY棟36階

お客様総合サービスセンター

0120-405-525

受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 土日祝除く

ヤマト科学ウェブサイト

www.yamato-net.co.jp

メールでのお問い合わせは、ヤマト科学ウェブサイトより受付しております



お問い合わせは、信用とサービスの行き届いた当店へ

Cat.No: C2188A

<国内営業・サービス拠点>

札幌 (011)204-6780 仙台 (022)216-5701 前橋 (027)280-4650 筑波 (029)852-3411 埼玉 (048)642-2569 千葉 (043)241-7085 上海 重慶 北京 サンゼ
東京 (03)5827-3525 東京西 (042)352-3211 川崎 (044)540-3751 横浜 (045)828-1631 厚木 (046)224-6911 長野 (026)291-6001 広州 西安 瀋陽 デュッセルドルフ
静岡 (054)653-0510 名古屋 (052)202-3051 北陸 (076)443-8603 京滋 (075)343-7201 関西 (06)6101-3112 広島 (082)221-0921 長沙
山口 (083)974-4760 福岡 (092)263-7550

Copyright© Yamato Scientific Co., Ltd. All Rights Reserved.

<海外拠点>

このカタログの記載内容は2026年7月現在のものです。